~ トマトで作型転換を予定の生産者の方へ~

◆ 燃油価格高騰対応省エネ支援事業 募集のお知らせ ◆

燃油・資材等の価格高騰による施設園芸農家の経営状況の悪化に対応するため、県内農業生産者等の省エネ機器の導入を支援します。

本事業を活用することで

- ・年間重油代を1~10万円削減!
- 販売金額100万円増加!

作型転換に必要な省エネ機器を導入した場合の重油代 削減効果と販売金額、機器導入費用の回収年数の試算

◆年間8,000Lの重油を使用(重油代860,800円)している 10aの施設を作型転換する場合 (全栽培面積50aのうち2割の10aを作型転換)

(例1)細霧冷房を導入

- 年間重油代 <u>17,216円</u> を削減できます!
- ・販売金額は<u>85万円</u>増加し、<u>1年</u>で費用回収できます!

(例2)細霧冷房、循環扇を導入

- 年間重油代 103,296円 を削減できます!
- ・販売金額は85万円増加し、1年で費用回収できます!

(例3)細霧冷房、循環扇、強制換気装置を導入

- 年間重油代 103,296円 を削減できます!
- ・販売金額は85万円増加し、1年で費用回収できます!
- ※重油単価(107.6円/L)、セーフティネット補填単価(26.0円/L)はR4.10~ R5.6の平均を使用し、セーフティネットの急騰特例発動ありとして試算
- ※重油削減効果は、循環扇10%、作型転換2%とした
- ※11月〜翌年6月の収穫を、9月〜翌年5月収穫に作型転換し、合計収量は 同一として試算
- ※トマトの単価はR2~R4の平均を使用